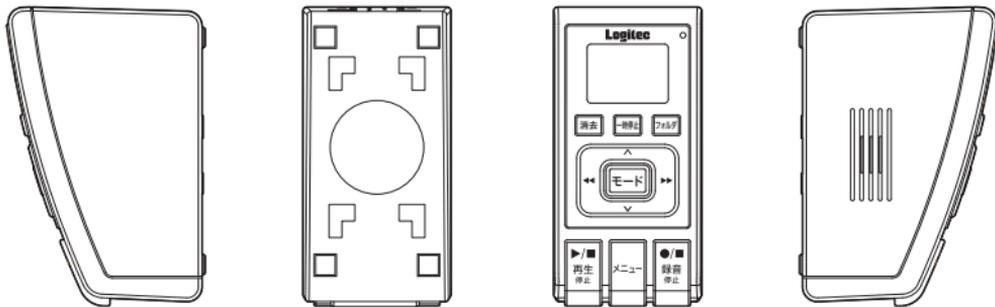


電話機用ボイスレコーダー LIC-TRA056SD

取扱説明書



このたびは電話機用ボイスレコーダー「LIC-TRA056SD」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しく安全に使用するために、本書を必ずお読みくださるようお願い申し上げます。

また、本書は、いつでも読むことができる場所に大切に保管してください。

目次

1	製品の特長	4
2	パッケージ内容の確認	6
3	取り扱い上の注意	7
4	各部の名称	12
4-1	本体各部の名称.....	12
4-2	LCD 画面各部の名称.....	15
5	本製品の接続方法	18
5-1	時計用電池 (CR2032) のセット.....	18
5-2	本製品と電話機との接続.....	19
5-3	本製品とパソコンとの接続 (録音ファイルをパソコンにバックアップする場合) ...	20
6	はじめてお使いになるとき	21
6-1	日付と時刻の設定.....	21
6-2	電話機用ボイスレコーダー本体のパスワードの設定.....	24
7	通話の録音	29
7-1	録音を開始する前に (保存フォルダと録音音質の選択).....	29
7-2	通話の録音.....	31
7-3	録音ファイルの SD カードへのコピー.....	34

8	録音の再生	35
8-1	録音の再生や音量の調整.....	35
8-2	いろいろな再生方法.....	38
9	録音ファイルの消去	41
9-1	1 ファイルごとの消去.....	41
9-2	ファイルの全消去.....	42
9-3	SD カードの初期化.....	44
10	録音データのバックアップ	45
10-1	ソフトウェアのインストール.....	45
10-2	ソフトウェアの使用方法.....	47
10-3	ファイルのバックアップ.....	48
10-4	バックアップファイルの DVR ファイルへの再変換.....	53
10-5	ソフトウェアの終了.....	55
11	こんなときは（故障かなと思う前に）	56
12	製品仕様	58

1 製品の特長

本製品は、電話での通話を簡単に録音する電話機用ボイスレコーダーです。業務で必要な通話や、ご家庭での通話を簡単に録音することができます。

■ 簡単接続・簡単使用

- ・ 本製品は、電話機本体と受話器の間に接続して使用します。受話器と電話機がモジュラー端子（幅 7.6mm）を使って接続されている電話機であれば、簡単に接続することができます。
- ・ 本体にメモリが内蔵されているので、データ保存用に専用端末（パソコンなど）を準備する必要がありません。
- ・ 録音や再生操作はそれぞれのボタンを押すだけで行うことができます。録音データの消去や再生音量の調整などは LCD 画面で確認しながら操作することができます。
- ・ 本製品に録音した通話内容は、製品のスピーカで再生して確認することができます。

■長時間録音

- ・内蔵メモリ（128MB）にロングモードで合計約 56 時間の通話を録音可能です。また、SD カードを使用すれば、さらに長時間の通話を録音することができます。

■万全のセキュリティ

- ・録音した通話はオリジナルのフォーマットでファイル保存されます。このフォーマットは、汎用フォーマットではないため、万一データが漏洩しても簡単に録音内容を聞くことができません。
- ・付属の録音データ管理ソフトウェアにより、ファイルのバックアップ、および MP3 などの汎用フォーマットへの変換ができます。その際、パスワードが必要となるため、パスワード管理者以外は、データのバックアップや変換を行うことはできません。
- ・盗難防止ワイヤの取り付け穴を装備しています。（エレコム(株)製 ESL-25R 対応）

■パソコンとの連携

- ・本製品とパソコンを USB ケーブルで接続して、録音データをパソコンへバックアップすることが可能です。

2 パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- ・ 本製品本体 1 台
- ・ 時計用電池 (CR2032 *) 1 個
- ・ LIC-TRA056SD 用ソフトウェア (CD-ROM) 1 枚
- ・ AC アダプタ 1 台
- ・ 接続コード (電話機～受話器間用) 1 本
- ・ USB ケーブル (本製品～パソコン間用) 1 本
- ・ 固定板 (本製品を安定固定するためのもの) 1 枚
- ・ 取扱説明書／保証書 (本書) 1 冊

*動作確認用

3 取り扱い上の注意

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

■正しく安全にお使いいただくために



警告

ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、または物的損害を負う危険性がある項目です。

●万一、異常が発生したときは ...

本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。



●ボタン電池は子供の手の届かない場所に保管してください。

ボタン電池を誤飲すると、窒息や中毒を起こす恐れがあります。



●修理・改造・分解しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因となります。修理は、弊社サービス窓口へご依頼ください。



●接続に使用するコードを傷つけないでください。

火災や断線の原因となります。





注意

ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受けたりする恐れがある項目です。

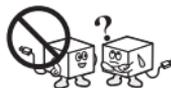
- 水気の多い場所で使用したり、保管したりしないでください。

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。



- 本製品付属の AC アダプタ以外を使用しないでください。

故障、火災、感電の原因となります。



- 濡れた手でプラグの抜き差しをしないでください。

感電の原因となります。



■ その他の注意事項

- ・ 衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
- ・ 本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。
- ・ 温度、湿度の特に高い場所や静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- ・ 本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませ、よくしぼった柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

■通話録音および録音ファイルの取り扱いについて

- ・本製品を使用して通話を録音する場合は、必ず通話相手の許可を得てください。また、録音したファイルには通話相手の個人情報が含まれている場合があります。取り扱いには十分に注意してください。
- ・本製品を廃棄、または譲渡する場合は、内蔵メモリを初期化して、記録されたファイルをすべて消去してください。内蔵メモリの初期化については10ページの「本製品を廃棄および譲渡する際の注意」を参照してください。

■時計用電池（CR2032）の取り扱いについて

時計用電池（CR2032）の取り扱いに際しては、以下の点に注意してください。

- ・保証期間内の電池を使用してください。
- ・プラスマイナスを間違えなくセットしてください。
- ・充電しないでください。
- ・本製品を長期間使用しない場合は、時計用電池（CR2032）を取り外してください。
- ・使用済みの電池は、各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。
- ・本製品に付属の電池は動作確認用です。

■本製品を廃棄および譲渡する際の注意

本製品の内蔵メモリに保存されている録音ファイルには、個人情報が含まれている場合があります。本製品を廃棄、または譲渡する場合は、内蔵メモリを以下の方法で初期化してください。

- 1 本製品を USB でパソコンに接続します。
- 2 「マイコンピュータ」から本製品を選択して、右ボタンをクリックします。
- 3 メニューから [フォーマット] を選択します。



【注意 ■】

本製品の内蔵メモリを初期化する場合は、お使いのパソコンの他のディスクを誤って初期化しないように、十分に注意してください。

- 4 [ファイルシステム] から [FAT] を選択して [開始] ボタンをクリックします。

■制約事項

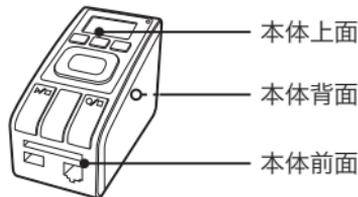
- ・本製品は日本国内でのみ使用することができます。海外で使用することはできません。
- ・本製品は、「外国為替及び外国貿易法」(外為法) が定める規制対象品です。本製品を日本国外に持ち出す場合は、安全保障輸出管理手続きが必要となります。
- ・本書の無断使用はしないでください。

■商標・仕様

- ・本書で記載されている製品名は、各社の商標または商標登録です。
- ・本製品の仕様は、予告なしに変更する場合があります。

4 各部の名称

本製品の各部の名称について説明します。



4-1 本体各部の名称

[▶▶] (早送り) ボタン

録音ファイル早送りします。

[◀◀] (巻戻し) ボタン

録音ファイルを巻戻しします。

*以降、**[▶▶]** ボタン、**[◀◀]** ボタンと表記します。

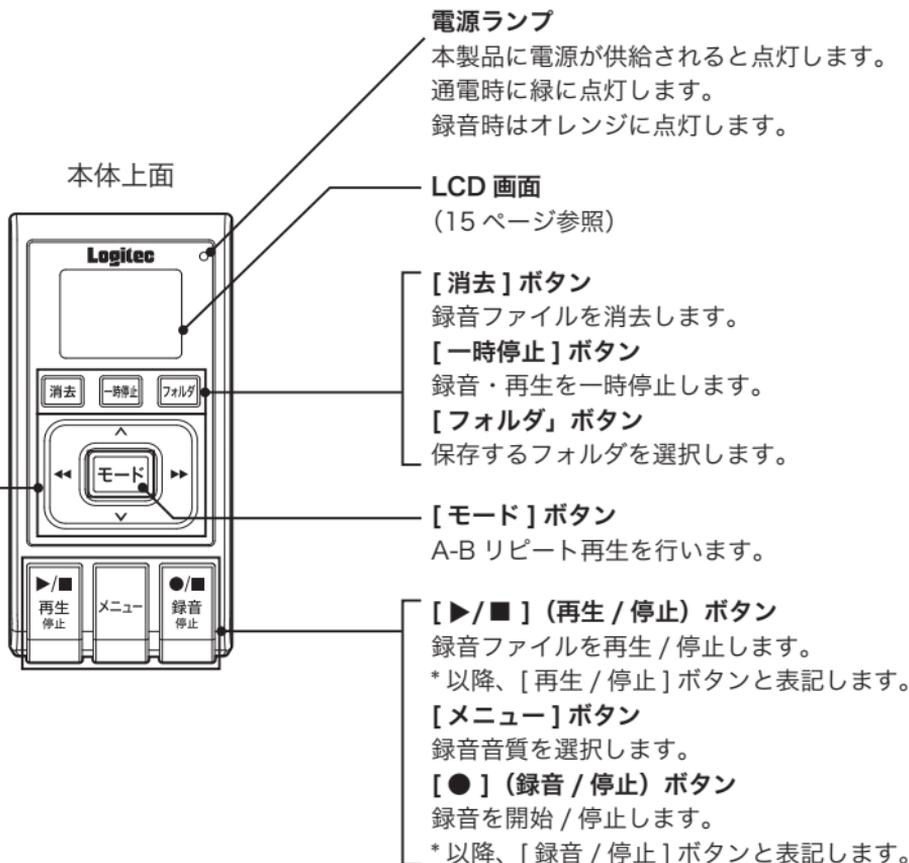
[∧] (音量+) ボタン

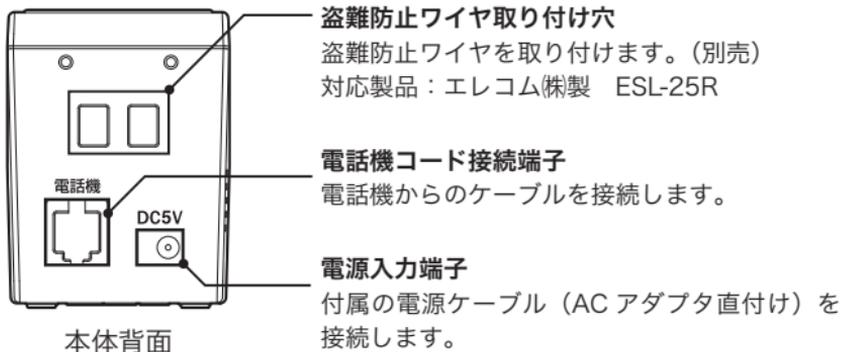
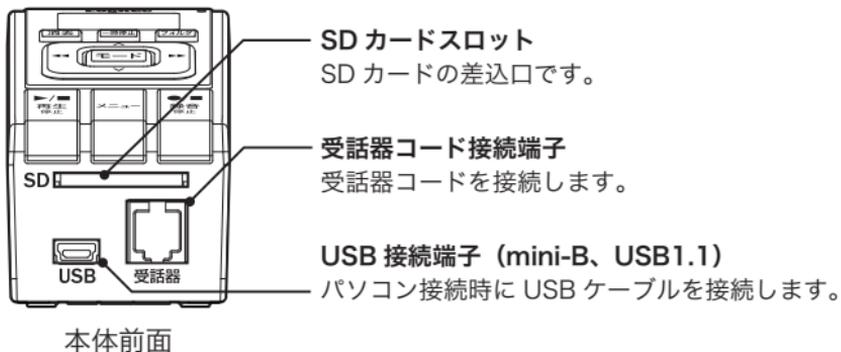
音量を大きくします。

[∨] (音量-) ボタン

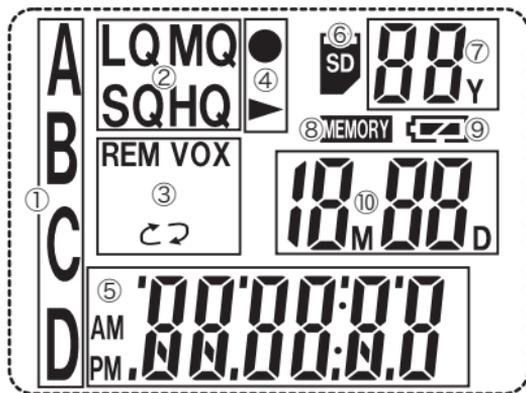
音量を小さくします。

*以降、**[∧]** ボタン、**[∨]** ボタンと表記します。





4-2 LCD 画面各部の名称



[注意 ■]

説明のための全項目が表示された状態です。実際の操作での表示とは異なります。

番号	おもな機能
①	選択しているフォルダが表示されます。
②	設定した録音音質が表示されます。 低音質 \longrightarrow 高音質 LQ : 5.2kbps / MQ : 10kbps / SQ : 16kbps / HQ : 32kbps ※本製品購入時は HQ に設定されています。

③	REM : 録音可能残り時間を確認するときに表示されます。 ⏮ : リピート再生中に表示されます。 VOX : VOX 機能動作時に表示されます。(VOX 機能は、一定以上の音量の通話だけを録音する機能です。)
④	● : 録音中に表示されます。 ▶ : 再生中に表示されます。
⑤	録音時間または再生時間が表示されます。(操作モード時) 現在時刻が 24 時間表示されます。(時計モード時)
⑥	 : SD カード装着中に表示されます。
⑦	録音ファイル番号が表示されます*。(操作モード時) 西暦の下 2 桁が表示されます。(時計モード時)
⑧	MEMORY : 内蔵メモリ使用時に表示されます。
⑨	 : 電源コネクタの接続状態が表示されます。(本製品に電源が供給されているときに表示されます。)
⑩	月日が表示されます (時計モード時)

* 表示されるのは、選択しているフォルダ内の各音質 (LQ、HQ など) 別のファイル数です。

「操作モード」と「時計モード」

「操作モード」は [再生 / 停止] ボタンを押すと表示されます。録音や再生など、本製品の機能を使用するときの表示モードです。

「時計モード」は年月日および時刻を表示するモードです。

「操作モード」から「時計モード」に切り替えるには、[モード] ボタンを長押しします。

また、「操作モード」で 60 秒間、何も操作を行わないと、自動的に「時計モード」に切り替わります。時計モードから更に 30 秒経過すると液晶表示が消えます。

LCD 画面のバックライトについて

いずれかのボタンを押すと、LCD 画面のバックライトが 5 秒間点灯します。暗い場所で操作する場合などに使用してください。

内蔵メモリと SD カードの切り替え

[フォルダ] ボタンを 3 秒以上長押しすると、保存先を内蔵メモリと SD カードで切り替えることができます。

内蔵メモリが選択されている場合は、LCD 画面に **MEMORY** が表示されます。

SD カードが選択されている場合は、LCD 画面に  が表示されます。

再生する場合や録音ファイルを消去する場合も、同様の方法で内蔵メモリまたは SD カードを選択します。

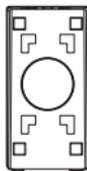
5 本製品の接続方法

本製品と各機器との接続方法について説明します。

5-1 時計用電池 (CR2032) のセット

最初に、本体に時計用電池 (CR2032) をセットします。

時計用電池 (CR2032) は時計モード時に表示される年月日および時刻表示のバックアップに使用されます。



- 1 裏面の電池カバーをはずします。
- 2 電池のプラスマイナスを確認の上、セットします。
- 3 電池カバーを取り付けます。

〔注意 〇〕

時計用電池の残量が少なくなったり、消耗し切ってしまうと、年月日および時刻表示が正しく表示されなくなります。時計用電池は定期的に交換するようにしてください。

電池寿命は通常使用で約 1 年間、電池のみで時計を保持した場合 (AC 電源未接続) の場合は約 1 か月です。

5-2 本製品と電話機との接続

本機と電話機の接続方法を以下の手順で接続します。

- ③ 付属の AC アダプタを接続して、電源プラグをコンセントに差し込みます。

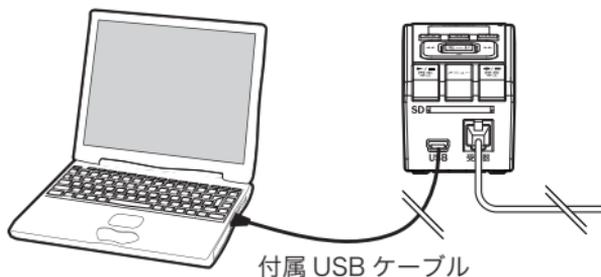
- ① 付属の接続ケーブルで電話機と本製品を接続します。



- ② 受話器用のコードで本製品と受話器を接続します。

5-3 本製品とパソコンとの接続 (録音ファイルをパソコンにバックアップする場合)

付属の USB ケーブルで本製品とパソコンを接続します。



〔注意 ■〕

パソコンと接続中は、録音ファイルのバックアップ以外の操作は行えません。

バックアップが完了したら、Windows の「ハードウェアの安全な取り外し」で、本製品のアンマウントを実行してから取り外してください。

〔備考 ■■〕

録音ファイルをパソコンで再生・変換するには、専用の「LIC-TRA056SD 用ソフトウェア」が必要です。インストール方法、および使用方法については「10 録音データのバックアップ」を参照してください。

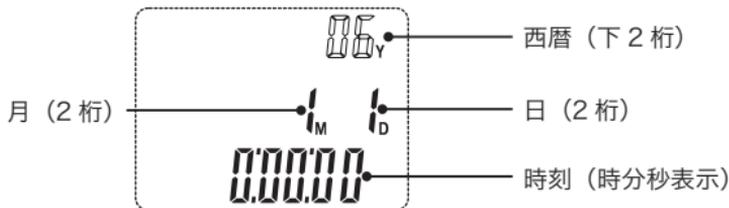
6 はじめてお使いになるとき

本製品をはじめてお使いになるときは以下の設定を行ってください。

6-1 日付と時刻の設定

日付と時刻を以下の手順で設定してください。

- 1 「西暦」が点滅表示になるまで、[モード] ボタンと [再生 / 停止] ボタンを同時に押します。



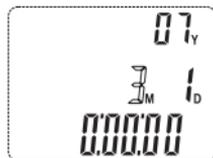
- 2 最初に西暦の下 2 桁を設定します。
西暦点滅中に、[◀◀] ボタン、または [▶▶] ボタンで年を設定します。設定したら、[再生 / 停止] ボタンを押します。



③ 月を設定します。

点滅中に、[◀◀] ボタン、または [▶▶] ボタンで月を設定します。

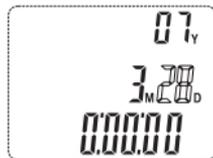
設定したら、[再生/停止] ボタンを押します。



④ 日を設定します。

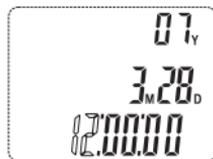
点滅中に、[◀◀] ボタン、または [▶▶] ボタンで日を設定します。

設定したら、[再生/停止] ボタンを押します。

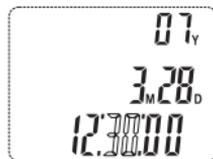


⑤ 時刻を設定します。

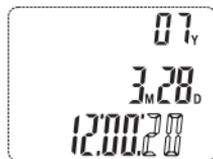
時刻を時⇒分⇒秒の順番で設定します。



[◀◀] または
[▶▶] で設定



[◀◀] または
[▶▶] で設定



[◀◀] または
[▶▶] で設定

[再生/停止]

[再生/停止]

時刻表示が「24 時間表示」の状態では時刻を設定する場合は、24 時間制で設定します。

時刻表示が「12 時間表示」の状態では時刻を設定する場合は、12 時間制 (AM/PM) で設定します。

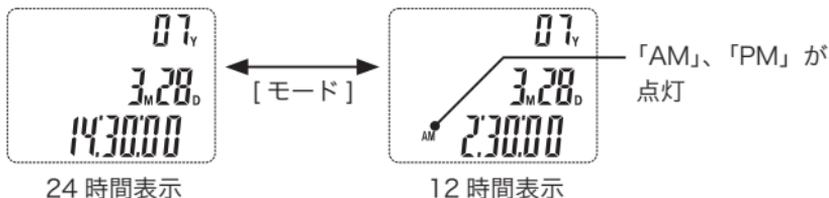
時刻表示の切り替えについては「時刻表示の切り替え」(23 ページ) を参照してください。

- ⑥ [再生 / 停止] ボタンを押します。

以上で日付と時刻の設定は完了です。

時刻表示の切り替え

時刻表示は [モード] ボタンを押すと、24 時間制、または 12 時間制で表示を切り替えることができます。



6-2 電話機用ボイスレコーダー本体のパスワードの設定

本体のパスワードは、録音ファイルの再生、削除、コピー、およびパソコンへのバックアップ操作を制限して、本製品の不用意な操作を防止するための機能です。

〔注意 〇〕

本体のパスワードと、付属の「LIC-TRA056SD用ソフトウェア」のパスワードとは別のものです。

新規パスワードの設定

- 1 [メニュー] ボタンを押して、右の表示状態にします。
パスワードは4桁の数字で設定します。



- 2 1桁目を設定します。
「0」点滅時に [∧] ボタン、または [∨] ボタンで数字を設定します。設定したら、[▶▶] ボタンを押して、桁を移動します。
桁を右に戻すには [◀◀] ボタンを押します。



- ③ 手順 2 と同様にして、2 ～ 4 桁目に数字を設定します。



- ④ 全桁設定したら、[再生/停止] ボタンを押します。



「ChANGE」と表示され、パスワードが設定されました。
設定したパスワードは忘れないように気をつけてください。
万一、忘れてしまった場合は、「パスワードのリセット」(28 ページ)
でパスワードをリセットしてから、再度パスワードを設定してくだ
さい。

パスワードの変更

- ① [メニュー] ボタンを押して、右の表示状態にします。



- ② 設定済みのパスワードを入力します。

[備考 ■■]

各桁の数字の設定方法については「パスワードの設定」の手順2～3を参照してください。

- ③ 設定したら、[再生 / 停止] ボタンを押します。

- ④ [◀◀]、または[▶▶] ボタンを押すと「ON」、または「OFF」が表示されます。

「ON」が表示された状態で[再生 / 停止] ボタンをクリックすると、パスワード機能が有効になります。「OFF」が表示された状態で[再生 / 停止] ボタンをクリックすると、パスワード機能が無効になります。

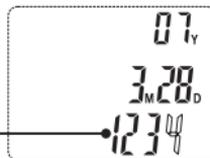


〔注意 〇〕

入力したパスワードが間違っている場合は、「OFF」は表示されずに、時刻表示（待機中）になります。

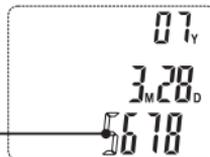
- 5 もう一度 [再生 / 停止] ボタンを押します。
古いパスワードが表示されます。

古いパスワード



- 6 新しいパスワードを設定します。

新しいパスワード



- 7 全桁設定したら、[再生 / 停止] ボタンを押します。
「ChANGE」と表示され、新しいパスワードが設定されます。



7 通話の録音

通話の録音方法について説明します。

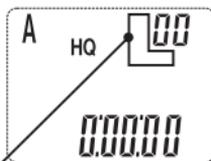
7-1 録音を開始する前に（保存フォルダと録音音質の選択）

録音を開始する前に、録音ファイルの保存先のフォルダを選択し、録音音質を選択しておきます。

SDカードに録音するにはSDカードをSDカードスロットに差し込み、[フォルダ]ボタンを3秒以上長押しすると、SDカードに音声
が録音・保存されます。

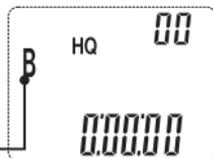
- 1 時計モードの場合は、[再生 / 停止] ボタン
を押して、操作モードにします。

内蔵メモリが選択されている場合は **MEMORY** が
表示されます。SDカードが選択されている場
合は、 が表示されます。



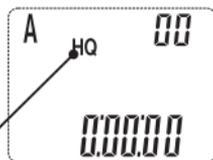
- ② [フォルダ] ボタンを押して、保存先フォルダを選択します。

[フォルダ] ボタンを押すごとに、A ⇒ B ⇒ C ⇒ D ⇒ A…の順序で切り替わります。



- ③ [メニュー] ボタンを押して、録音音質を選択します。

[メニュー] ボタンを押すごとに、HQ ⇒ LQ ⇒ MQ ⇒ SQ ⇒ HQ の順序で切り替わります。



低音質 \longrightarrow 高音質
LQ : 5.2kbps / MQ : 10kbps / SQ : 16kbps / HQ : 32kbps

本製品購入時は HQ に設定されています。

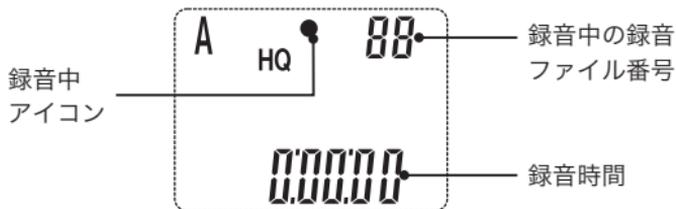
録音可能時間
長時間モード.....LQ/5.2Kbps/ 約 56 時間
標準 (Low) モード.....MQ/10Kbps/ 約 28.8 時間
標準 (Hi) モード.....SQ/16Kbps/ 約 18.2 時間
高音質モード.....HQ/32Kbps/ 約 9.1 時間
録音可能時間には、内蔵メモリ使用時の理論値

7-2 通話の録音

通話内容の録音方法について説明します。

録音の開始

- 1 受話器を取り上げ、通話を開始します。
- 2 通話相手の録音許可を得たら、[録音 / 停止] ボタンを押して、録音を開始します。録音中は、LCD 画面の録音中アイコン、および [録音 / 停止] ボタンの赤ランプが点灯します。また、録音時間も表示されます。



[備考 ■■]

録音中は、電源ランプがオレンジ色に変わります。

- ③ 録音を終了するには、もう一度 [録音 / 停止] ボタンを押します。LCD 画面の録音中アイコン、および [録音 / 停止] ボタンの赤ランプが消えます。録音した内容は録音ファイルとして内蔵メモリ（SD カード使用時には SD カード）に保存されます。

[備考 ■■]

録音が終了すると、電源ランプが緑色に戻ります。

録音の一時停止

[一時停止] ボタンを押します。一時停止中は LCD 画面に「PAUSE」が表示され、録音アイコンが点滅します。録音を再開するにはもう一度 [一時停止] ボタンを押します。



録音可能時間の確認

録音中に [再生 / 停止] ボタンを押すと、録音可能時間が表示されます。

VOX 機能

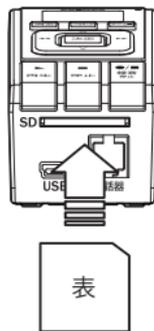
VOX 機能は、一定以上の音量の通話だけを録音する機能です。録音中に [∧] ボタンを押すと LCD 画面に「VOX」が表示され、VOX 機能が有効になります。もう一回 [v] ボタンを押すと「VOX」表示が消え、VOX 機能が無効になります。

そのほかの便利な録音機能

録音中に [▶▶] ボタンを押すと、[▶▶▶] ボタンを押す前までの内容を録音ファイルとして保存し、[▶▶] ボタンを押した後の内容は新規ファイルとして録音を継続することができます。1 つの通話内容を複数のファイルに分けて保存するときに便利な機能です。

7-3 録音ファイルのSDカードへのコピー

- 1 時計モードの場合は、[再生/停止] ボタンを押して、操作モードにします。
- 2 SDカードをSDカードスロットに差し込みます。
- 3 [フォルダ] ボタンを3秒以上長押しします。
SDカード利用モードになり、LCD画面に「」が表示されます。



[注意]

SDカードは書き込み可能状態で使用してください。

- 4 [モード] ボタンと[再生/停止] ボタンを同時に3秒以上を押すと、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力して、[再生/停止] ボタンを押します。

「COPY」表示が消えると、コピー完了です。

8 録音の再生

録音した録音ファイルの再生方法について説明します。

8-1 録音の再生や音量の調整

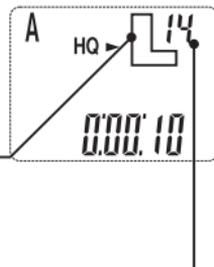
保存した録音ファイルを再生します。

SD カードに保存した録音ファイルを再生するには、SD カードを SD カードスロットに差し込み、[フォルダ] ボタンを 3 秒以上長押しすると、SD カードの録音ファイルが再生対象になります。

録音の再生

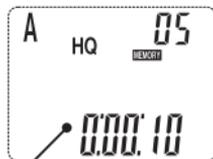
- 1 時計モードの場合は、[再生 / 停止] ボタンを押して、操作モードにします。

内蔵メモリが選択されている場合は **MEMORY** が表示されます。SD カードが選択されている場合は、 が表示されます。



録音ファイル番号：この例の場合は、フォルダ A の中に HQ 音質のファイルが 14 個ある、という意味になります。

- 2 録音ファイルが保存されているフォルダを選択してから、[▶▶] ボタン、[◀◀] ボタンで再生する録音ファイルを選択します。



内蔵メモリ内のAフォルダ (HQ音質) の5番目の録音ファイルを選択した例

- 3 パスワード機能が有効になっている場合、[再生/停止] ボタンを押すと、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力して、もう一度[再生/停止] ボタンを押すと、再生が開始されます。再生中は、LCD画面の再生中アイコンが点灯し、再生の残り時間が表示されます。



- 4 再生を終了するには、もう一度[再生/停止] ボタンを押します。LCD画面の再生中アイコンが消えます。

再生音量の調整

再生音量を調整するには、再生中に [∧] ボタン、または [∨] ボタンを押します。

ボタンを押すごとに音量が変わります。(お買い上げ時は 9 に設定されています)

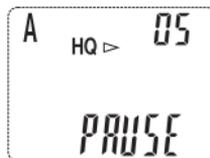
[∧] ボタン : 再生音量を大きくします。(最大 15)

[∨] ボタン : 再生音量を小さくします。(最小 0)

※音量を 0 にすると消音状態になります。

再生の一時停止

[一時停止] ボタンを押します。一時停止中は LCD 画面に「PAUSE」が表示され、再生中アイコンが点滅します。再生を再開するにはもう一度 [一時停止] ボタンを押します。



8-2 いろいろな再生方法

早送りや早戻しなどの再生方法について説明します。

早送り／早戻し

再生中に [▶▶] ボタンを押し続けると、再生が早送りされます。

再生中に [◀◀] ボタンを押し続けると、再生が早戻しされます。

リピート再生

[メニュー] ボタンで再生中に [メニュー] ボタンを押すごとに「リピート」⇒「全ファイルリピート」⇒「リピートなし」の順で切り替わります。

「リピート」再生中は LCD 画面に「㊤」が表示されます。

「全ファイルリピート」再生中は LCD 画面に「㊤」が表示されます。

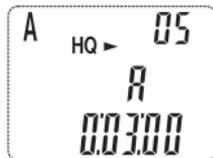
A-B リピート再生

再生中の録音ファイルの一部をリピート再生する機能です。

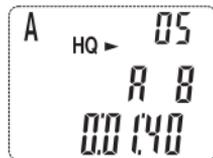
リピートの開始位置で [モード] ボタンを押します。LCD 画面に「A」が表示されます。

リピートの終了位置で [モード] ボタンを押します。LCD 画面に「B」が表示されます。

設定した A-B 間がリピート再生されます。



リピート開始位置を設定



リピート終了位置を設定

A-B リピートを解除するには [モード] ボタンを押します。

A-B リピート内容を消去するには [消去] ボタンを長押しします。

再生速度の変更

再生中に [∧] ボタン、または [∨] ボタンを長押しすると、再生速度を変更することができます。

ボタンを押すごとに速度が変わります。(お買い上げ時は 0 に設定されています)

[∧] ボタン : 再生速度を早くします。(最大 3)

[∨] ボタン : 再生速度をゆっくりにします。(最小 - 3)

録音ファイルの編集

再生、または一時停止状態で、[録音 / 停止] ボタンを押すと、その録音ファイルに録音を追加することができます

9 録音ファイルの消去

録音したファイルの消去について説明します。

〔注意 〇〕

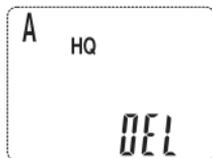
消去した録音ファイルは復活することはできません。大切なファイルは「10 録音データのバックアップ」参照して、バックアップをとってください。

9-1 1 ファイルごとの消去

消去するファイルを選択し、消去します。

- 1 時計モードの場合は、[再生 / 停止] ボタンを押して、操作モードにします。
- 2 消去する録音ファイルを選択します。

- ③ LCD画面に「DEL」と表示されるまで、[消去]ボタンを押し続けます。



- ④ 「DEL」点滅表示中にもう一度[消去]ボタンを押すと、選択した録音ファイルが消去されます。

[備考 ■■]

消去操作をキャンセルするには、[消去]ボタン以外のボタンを押します。また「DEL」表示が消えた時点でも消去操作はキャンセルされます。

9-2 ファイルの全消去

選択したフォルダ内の全てのファイルを消去します。

[備考 ■■]

内蔵メモリを使用している場合は、内蔵メモリ内のフォルダが削除対象になります。SDカードを使用している場合は、SDカード内のフォルダが削除対象になります。

1 時計モードの場合は、[再生/停止] ボタンを押して、操作モードにします。

2 フォルダを選択します。

3 パスワード機能が有効になっている場合、[消去] ボタンと[録音/停止] ボタンを同時に3秒以上を押すと、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力して、[再生/停止] ボタンを押します。



LCD 画面に「DELALL」と表示されます。

4 「DELALL」点滅表示中に、もう一度[消去] ボタンを押すと、選択したフォルダ内のすべての録音ファイルが消去されます。

[備考]

消去操作をキャンセルするには、[消去] ボタン以外のボタンを押します。また「DELALL」表示が消えた時点でも消去操作はキャンセルされます。

9-3 SD カードの初期化

SD カードが使用できない場合や SD カードにコピーした録音ファイルをすべて削除するには、以下の方法で SD カードを初期化します。

- 1 本製品を USB でパソコンに接続します。
- 2 SD カードを本製品の SD カードスロットに差し込みます。
- 3 「マイコンピュータ」から SD カードを選択して、右ボタンをクリックします。
- 4 メニューから [フォーマット] を選択します。
- 5 [ファイルシステム] から [FAT] を選択して [開始] ボタンをクリックします。

SD カードが初期化されます。

10 録音データのバックアップ

付属の録音データ管理ソフトウェアのインストール、および使用方法を説明します。

【注意 ■】

本ソフトウェアは以下の OS で動作します。

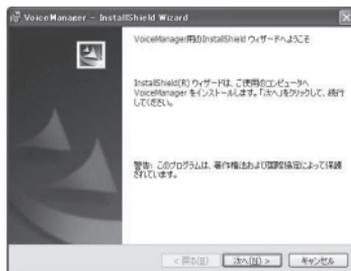
Windows 2000 Professional、XP Home/Professional、VISTA (32 ビット版)
必要な動作環境については「12 製品仕様」を参照してください。

10-1 ソフトウェアのインストール

付属の録音データ管理ソフトウェアをインストールする方法について説明します。

- 1 付属の CD をパソコンにセットします。
- 2 「setup.exe」をダブルクリックします。

- ③ セットアップ画面が表示されます。



- ④ 以降、画面の指示に従ってセットアップを行ってください。

- ⑤ セットアップが正常に完了すると、Windows の [スタートボタン] に登録されます。またデスクトップにショートカットが現れます。

10-2 ソフトウェアの使用方法

ソフトウェアをインストールしたら、以下の手順で本製品をパソコンにマウントします。

【注意 ■】

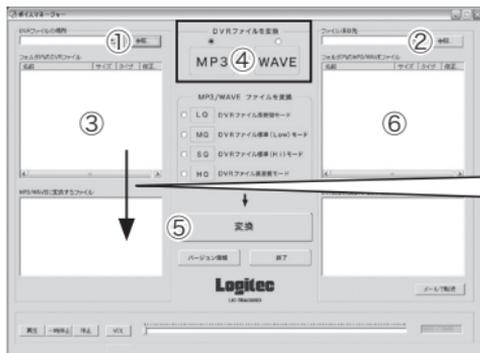
- ・ USB 接続時は、AC アダプターが必要です。
- ・ マウントされると、本製品は操作不可状態になります。録音や再生などの通常の操作を行うには、Windows の「ハードウェアの安全な取り外し」で、アンマウントを実行してから取り外してください。

- 1 付属の USB ケーブルで本製品とパソコンを接続します。
USB ケーブル接続時に、時計モードでない場合は、[モード] ボタンを長押ししてください。
- 2 パスワード機能が有効になっている場合、パスワードを入力して [再生/停止] ボタンを押します。
LCD 画面に「USB」と表示され、本製品がパソコンにマウントされます。

10-3 ファイルのバックアップ

バックアップ方法について、説明します。

- 1 Windows の [スタート] ボタン⇒ [すべてのプログラム] から [VoiceManager] を選択するか、デスクトップのショートカットアイコンをクリックします。
- 2 操作画面が表示されます。



選択すると、[MP3/WAVEに変換するファイル]にも表示されます。

【注意】

高音質モード(HQ)以外のファイルはWAVE形式への変換のみです。

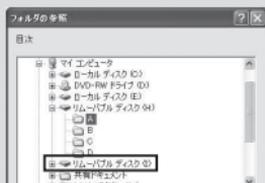
- ③ [DVR ファイルの場所] の [参照] ボタンをクリックして、バックアップする録音ファイルが保存されているフォルダを選択します。 <①参照>

[備考]

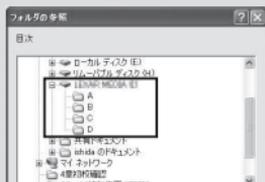


本製品はリムーバブルハードディスクとして認識されています。

本製品の内蔵メモリがリムーバブルハードディスクとして表示されます。



本製品を USB 接続でパソコンに接続すると、本製品の SD スロットルもリムーバブルハードディスクとして認識されます。



また、本製品に SD カードを差し込んだ状態でパソコンに接続すると、SD カードもリムーバブルハードディスクとして認識されます。

- 4 [ファイル保存先]の[参照]ボタンをクリックして、バックアップファイルの保存先を選択します。<②参照>
- 5 リストからバックアップするファイルを選択します。
<③参照>
- 6 MP3ファイルに変換する場合は、[DVRファイルを変換]の[MP3]を選択します。WAVEファイルに変換する場合は[音声ファイル変換メニュー]の[DVRファイル→WAVE]を選択します。
<④参照>
- 7 [変換]ボタンをクリックします。<⑤参照>



[ユーザー]と[パスワード]の入力画面が表示されます。本ソフトウェアをはじめて使用する場合は、[ユーザー]には「USER」、[パスワード]には「」が設定されています。セキュリティのため、手順8～10でパスワードを変更することをお勧めします。

[備考 ■■]

このユーザー名、パスワードのまま使用する場合は [確認] ボタンをクリックして変換を開始します。

- ⑧ [パスワード修正] ボタンをクリックします。
- ⑨ [新パスワード] にパスワードを入力し、確認のために [パスワードの確認] にもう一度パスワードを入力してから、[確認] ボタンをクリックします。
[ユーザー] の入力は任意です。
設定できるユーザー名とパスワードは半角英数の大文字 / 小文字で 16 文字以内です。



パスワードが設定され、以下の確認画面が表示されます。



10 [OK] ボタンをクリックすると、選択したファイルの変換が開始されます。

パスワード設定後は、パスワード設定画面にパスワードを入力して [確認] ボタンをクリックすると、変換が開始されます。

パスワードを変更するには

1 パスワード入力画面で、現在のパスワードを入力してから、[パスワード修正] ボタンをクリックします。

2 パスワードの変更画面で、新しいパスワードを入力します。

11 変換したファイルが [フォルダ内の MP3/WAVE ファイル] に表示されます。 <⑥参照>

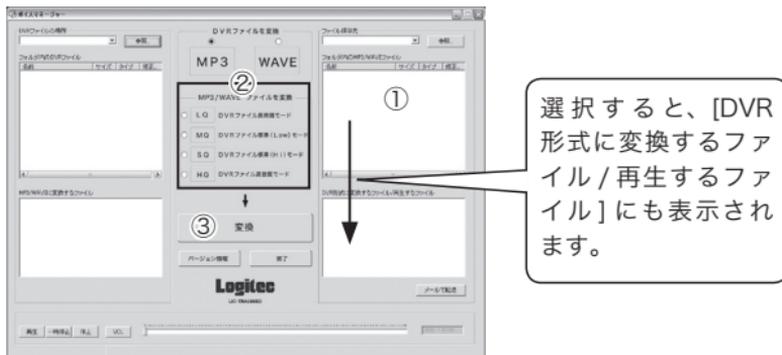
12 これで、録音ファイルの MP3 または WAVE ファイル形式でバックアップは完了です。

10-4 バックアップファイルの DVR ファイルへの再変換

バックアップしたファイルを再度 DVR 形式のファイルに変換することができます。

音質モードの変更

- 1 [フォルダ内の MP3/WAVE ファイル] から再変換するファイルを選択します。<①参照>



- 2 [MP3/WAVE ファイルを変換] から DVR 形式への変換モードを選択します。<②参照>
- 3 [変換] ボタンをクリックします。<③参照>
[ユーザー] と [パスワード] の入力画面が表示されます。
- 4 パスワードを入力して、[確認] ボタンをクリックすると、変換が開始されます。
[ユーザー] の入力は任意です。

バックアップファイルの再生

バックアップしたファイルは、以下のボタンで再生することができます。



[再生] ボタン

録音ファイルを再生します。

[一時停止] ボタン

再生を一時停止します。

[停止] ボタン

再生を停止します。

[VOL] ボタン

クリックして表示されるボリューム調整画面で、ボリュームを調整します。

メール転送

バックアップしたファイルを転送します。

転送するファイルを選択して、[メールで転送] ボタンをクリックすると、パソコンのメールソフトが自動的に起動します。

10-5 ソフトウェアの終了

[終了] ボタンをクリックするか、[x] ボタンをクリックします。

11 こんなときは（故障かなと思う前に）

本製品が正常に作動しないときは、次の点を確認してください。それでも問題が解決しない場合は、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

現象	考えられる原因	対処方法	参照先
LCD画面に何も表示されず、電源ランプも点灯していない。	電源アダプタが抜けている、または確実に接続されていない。	接続を確認して、正しく接続しなおしてください。	P19
[録音/停止]ボタンを押すと「FULL」と表示されて録音ができない。	内蔵メモリの空き容量が不足している。	不要ファイルを消去して、空き容量を増やしてください。	P41～ P44
録音を再生しても内蔵スピーカから音が聞こえない。	再生音量が小さくなっている。または消音になっている。	再生音量を大きくしてください。	P35～ P37
LCD画面に「USB」と表示され、録音・再生操作ができない。	本製品が、USB接続でパソコンにマウントされている。	マウント中は、ファイルのバックアップ以外の操作は行えません。Windowsの「ハードウェアの安全な取り外し」でアンマウントしてください。	

SDカードを差し込んでも「SDカードアイコン」が表示されない。	SDカードが書き込み禁止 (LOCK) 状態になっている。	書き込み可能にして、再度差し込んでください。	
	SDカードがフォーマットされていない。	SDカードをフォーマットしてください	P44
録音ファイルをSDカードのコピーできない。	SDカードの空き容量が不足している。	SDカードにコピーされている録音ファイルを消去するか、新しいSDカードにコピーしてください。	P41 ~ P44
[一時停止] ボタンを押しても、録音を一時停止できない。	内蔵メモリの空き容量が不足している。	[録音/停止] ボタンをもう一度押して、録音を停止してください。その後で、不要ファイルを消去して、空き容量を増やしてください。	P41 ~ P44

12 製品仕様

製品型番	LIC-TRA056SD
接続可能電話機	受話器と電話機がモジュラー端子（幅 7.6mm）で接続できる電話機
内蔵フラッシュメモリ容量	LIC-TRA056SD : 128MB
録音可能時間	長時間モード.....LQ/5.2Kbps/ 約 56 時間 標準（Low）モード.....MQ/10Kbps/ 約 28.8 時間 標準（Hi）モード.....SQ/16Kbps/ 約 18.2 時間 高音質モード.....HQ/32Kbps/ 約 9.1 時間 録音可能時間は、内蔵メモリを使用した場合の理論値 ※大容量のSDカードをご利用になる場合、各モード1ファイルあたり 99 時間が一度に録音できる上限となります。
SD カードスロット	SD メモリカードスロット x1 対応メモリーカード（128MB ~ 2GB、エレコム製推奨）
保存データ方式	独自形式（付属の録音データ管理ソフトウェアによりMP3 フォーマットなどへ変換可能）

パソコン接続 インターフェース	USB1.1
電源	5 V 500mA (専用 AC アダプタ)
動作時環境条件	温度 : 0°C ~ 40°C 相対湿度 : 20% ~ 70% (ただし、結露なきこと)
保管時環境条件	温度 : -20°C ~ 60°C 相対湿度 : 10% ~ 85% (ただし、結露なきこと)
サイズ	(W) 40× (D) 81× (H) 54mm
重量	100g (本体およびスタンド、電池含めず)
電池	ボタン電池 (CR2032) ×1 個
付属ソフトウェア	対応 OS : Windows2000 Professional、XP Home/ Professional、Vista (32 ビット版) 必要ディスク容量 : 10MB 以上 (録音データの保存にはそれ以上の空きが必要です。) 必要メモリ : 16MB 以上 ディスプレイ解像度 : 1024×768 以上

本製品のお問い合わせ先

製品に関するお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。

ロジテック株式会社 テクニカルサポート（ナビダイヤル）

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268

TEL. 0570-022-022 FAX. 0570-033-034

受付時間：9：00～12：00、13：00～18：00

営業日：月曜日～金曜日（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

※携帯電話（FAX）、PHS（TEL、FAX 共）、IP 電話（TEL、FAX 共）、
ひかり（光）電話（TEL、FAX 共）はご利用になれません。

弊社修理受付窓口（修理品送付先）

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268

ロジテック株式会社 修理サポートセンター（3番受入窓口）

TEL. 0265-74-1423 FAX. 0265-74-1403

受付時間：9：00～12：00、13：00～17：00

営業日：月曜日～金曜日（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

※弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。

※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいたしますよう、お願いいたします。

保証規定

■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます、添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合

7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。